

圏域ごとのネットワーク関係図

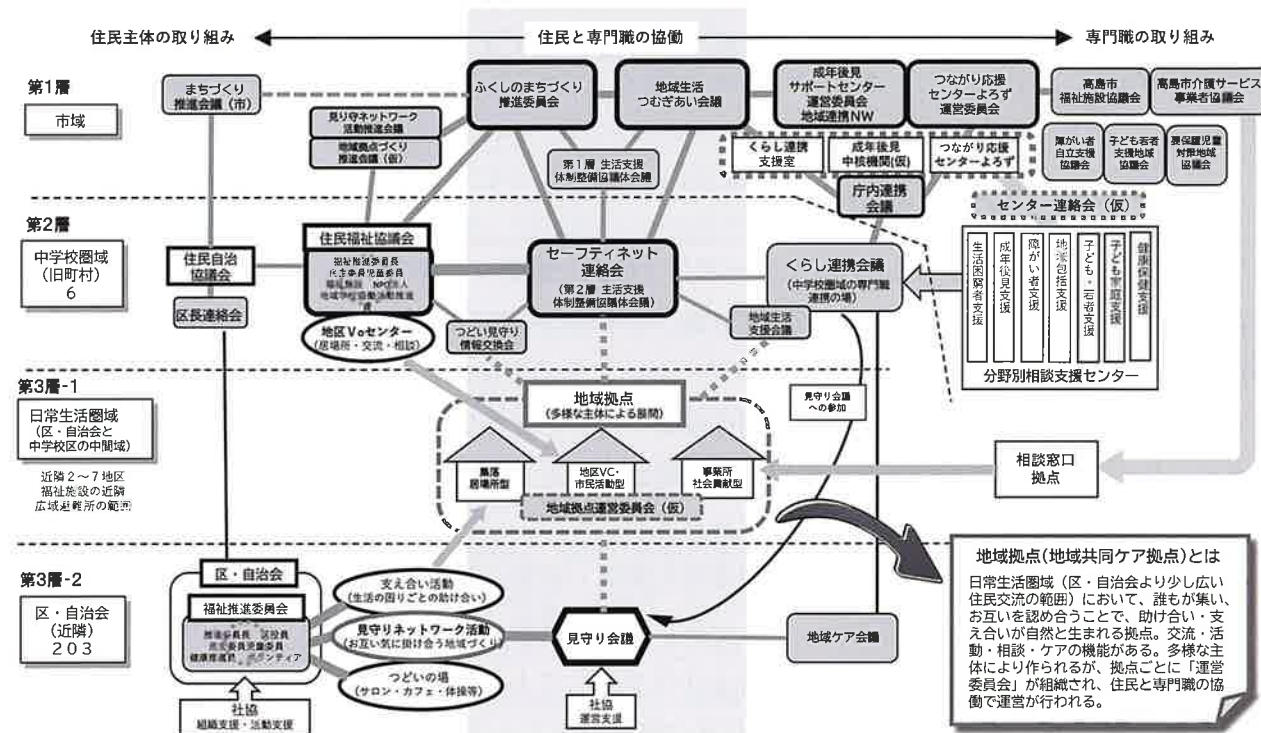


図4-1 滋賀県高島市の協働のネットワーク関係図

(2) 兵庫県宝塚市の例

近隣・自治会域、小学校区域、地区（中学校区）、全市の4つの圏域ごとにネットワーク（会議体）を作って連携させていこうとする図です。この図は、高島市と同様に宝塚市においても地域福祉計画と地域福祉活動計画で共有され、協働して地域福祉・包括的な支援体制を構築するための連携図、連結図になっています（P70 事例9参照）。

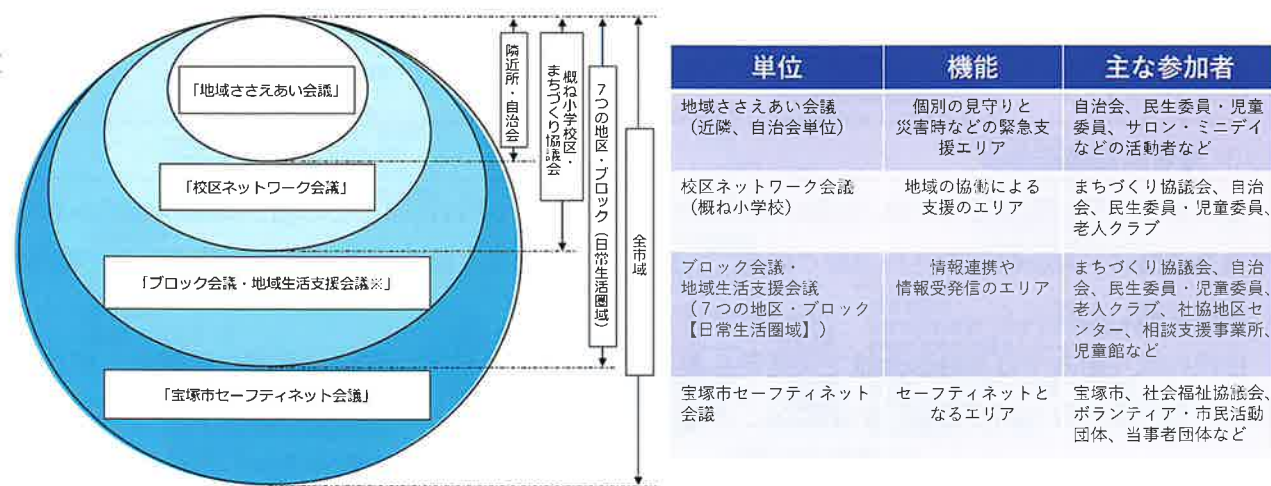


図4-2 宝塚市の共同体の基盤となるネットワーク

(3) 広島県東広島市の例

図4-3は、東広島市重層的支援体制整備事業実施計画の中で描かれた図です。エリアは4層とし、各4層が連携して包括的な支援体制を作るイメージを持っています。

記載された取り組みがすべてできているわけではありませんが、各関係者が包括的な支援体制の全体ビジョンの中での位置と連携先を確認できる図になっています（P42 参照）。

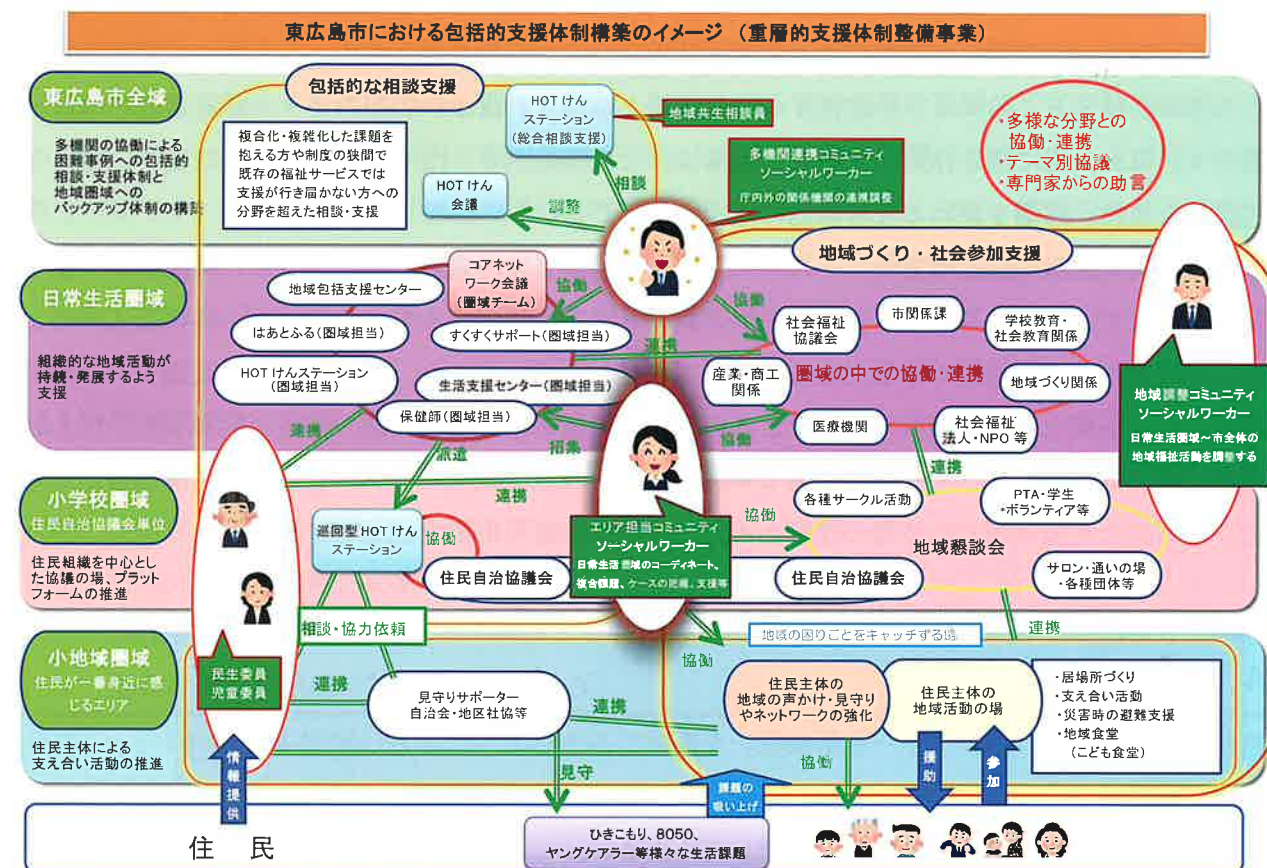


図4-3 東広島市における重層的支援体制整備のイメージ